

令和3年5月1日 発行
(株) ニーノコーポレーション
扶桑町大字齊藤字緑223
(0587) 93-7833

『私・・・紙パンツはいてます・・・』

と言うと...ドン引きされますよね！1月22日に厚生病院にて脊柱管狭窄症の手術を受けました。目が覚めた後の2日間は地獄の痛みで「身の置き所がない」とはこのことでした。「絶対に朝は来ん！！」と思いましたが、ちゃんと普通に朝は来ました。一晩中、痛くない場所を探し続けました。

3日目に背中中のチューブが取れ、硬性コルセット（へその上～胸の上まで）を着け、やっと起き上がり歩行器にてトイレへ。自分で柵を持ってベッドから起き上がります。腰をずらす方法も、教えてくれたのは、昨年9月に96歳で亡くなったMさんでした。Mさんが「ちょっと待ってよ～、起き上がるで」と言う姿を思い出し、同じことをマネしました。トイレに行った所で痛みと大きなコルセットのせいで便座に座れません。20代の若い看護師さんにパンツを下げてもらい、終わったらブザーを押すように言われました。まだ62歳！介護職員です・・・。3回目からは看護師さんも忙しそうなので一人でトイレに行きました。ベッドから起き上がる時も、トイレに座るときも、「どうやっと思ったかな～」とMさんの姿を思い出し、痛くてフラフラの中ゆっくりと立ち、立位を保ちました。ずっとお手本はMさんでした。私たちスタッフが毎日やっていることも、やられる側になって初めて気づくことが多くありました。

私が設備の整っていない4階のアパートに帰るにあたって、ビックリするほど多くの支援を病院でしていただきました。ひくみのみなさんにも、たくさん迷惑をかけています。退院して術後1か月目、ひくみの2階をたずねました。コミュニティバスを乗り継いでです。私がもらってうれしかったのと同じように、イチゴを持って・・・。スターでもないのに、ワァ～と“どよめき”が上がり、ニコニコの顔が見られました。

ちなみに、私が紙パンツをはいているのは、トイレの方の心配ではなく、コルセットで腰が曲がらず、パンツが上手にはきにくいからです。入院中雪の降る日に、休日を使って紙パンツを届けてくれたのは“ひくみのエライ様”です。人は人に世話になりながら生きていくのだと実感しました。感謝です！！

はなえくぼひくみ 2階介護職員 S. M

休職中にも関わらず、貴重な経験をした！Mさんへの感謝を伝えたい！と、はなえくぼ便りの原稿を書いて届けてくれました。6月からの職場復帰に向けリハビリ頑張ってくださいね！復帰を首を長くして待っていますよ～！

『入社式』

4月1日、グループホームはなえくぼの入社式でした。ひくみにも新人職員を迎えることができました。「体力には自信があります！」と言った彼は、身長が180cm!!!小さな頃から野球をやり続けてきたがんばりやさん。親子ほど年の離れた先輩たちに叱咤激励され、日々努力しています。私も一緒に成長していきたいです。

はなえくぼひくみ 管理者 A. H

新しく入りました澤田です。まだまだわからないことだらけですが、新人らしく謙虚に頑張ります！

はなえくぼひくみ 2階介護職員 S. R



『帰宅願望に寄り添うケア』

帰宅願望は誰にでもある当然の願いです。それが叶わないと強いショックを受け、混乱される方がみえます。その様子を見た介護者は「帰れない事実」を伝えることをためらい、その場しのぎの対応をしてしまうことがあります。しかし、それでは本人の混乱を長引かせ、かえって辛い思いをさせてしまうことにもなりかねません。

認知症の方の多くは、常に不安を抱えているといわれています。そこに生活環境の変化が重なったショックで、興奮や拒否などの強い症状が出ることもあります。そんなときほど、1日も早く本人が納得して、新しい環境に適応できるようにサポートをしなければなりません。

認知症の方への対応の基本となる「本人の気持ちに寄り添うケア」は、「ごまかさないケア」「うそをつかないケア」と言い換えることができます。認知症のために混乱があったとしても、「うそをつかない」ことは人として当然のことであり、「帰れない事実」は事実として伝え、そこから起こることに、一緒に寄り添い支え合うことが大切です。

その大前提として、「家に帰りたい」という言葉の裏にある「その人の気持ち」を汲み取り、その気持ちに寄り添うことが重要なのです。



今回は、はなえくぼ江南便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398
(0587) 91-0110

グループホームはなえくぼひくみ
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小杵町長者毛西132番地
(0587) 52-3808
はなえくぼのホームページ
www.gh-hanaekubo.com
ブログも時々更新しています